

「子どもの健康と放射能」～3・11後、福島・宮城で 健康相談を続けてきたお医者さんのお話し会～

日時：2019年3月14日（木）
14：00～15：30

会場：日本基督教団 仙台東一番丁教会
(仙台市青葉区一番町 1-13-12)

2013年10月発足当初より「放射能問題支援対策室いずみ」の働きを覚えてお祈り、お支えをいただきまして心より感謝申し上げます。

2011年3月の東京電力福島第一原子力発電所の爆発事故から8年となります。

「いずみ」では放射能汚染による不安を抱えている方々に寄り添う歩みを進めてまいりました。その一つに「健康相談」があります。

この働きに大阪教区は事故後すぐに、山崎知行医師を東北教区に派遣する決議をしてくださり、以来その働きが継続されています。

原発事故は私たちにさまざまな不安をもたらしました。原発事故はまだ終わってはいません。お子さんを抱えておられる保護者たちの不安や苦悩は続いています。

8年という節目に、福島県や宮城県で健康相談をされておられる山崎知行医師からお話をお聞きし、埋もれがちなフクシマの声を共有したり、わかち合いの時となりましたら幸いです。

みなさまのお越しをお待ちしております。

(参加費：無料です)



<山崎知行先生プロフィール>

和歌山県上岩出診療所
小児科・内科・皮膚科医師
大阪教区愛隣教会教会員



【問い合わせ先】

東北教区放射能問題支援対策室「いずみ」

TEL/FAX 022-796-5272

E-mail izumi@tohoku.uccj.jp

HP <http://tohoku.uccj.jp/izumi/>